

第2章 ごみ処理の課題

第1節 将来推計

1. 将来計画収集人口、計画収集世帯数及び排出事業所数の推計

1) 将来計画収集人口

基山町の将来人口推計を表1及び図1に示しています。

基山町は、「第5次基山町総合計画」において、令和7（2025）年度に人口を18,000人とする努力目標値を掲げています。また、基山町人口ビジョン（平成27年10月）においても人口推計をたてており、本計画における将来計画収集人口も、総合計画及び人口ビジョン数値を基に推計した数値を採用しています。

表1 将来人口推計（人）

単位：人

	平成 30年度 (2018年度)	令和 元年度 (2019年度)	令和 2年度 (2020年度)	令和 3年度 (2021年度)	令和 4年度 (2022年度)	令和 5年度 (2023年度)	令和 6年度 (2024年度)	令和 7年度 (2025年度)	令和 8年度 (2026年度)	令和 9年度 (2027年度)	令和 10年度 (2028年度)	令和 11年度 (2029年度)
実績	17,390	—										
推計	—	17,460	17,550	17,641	17,732	17,824	17,916	18,009	17,943	17,876	17,810	17,745

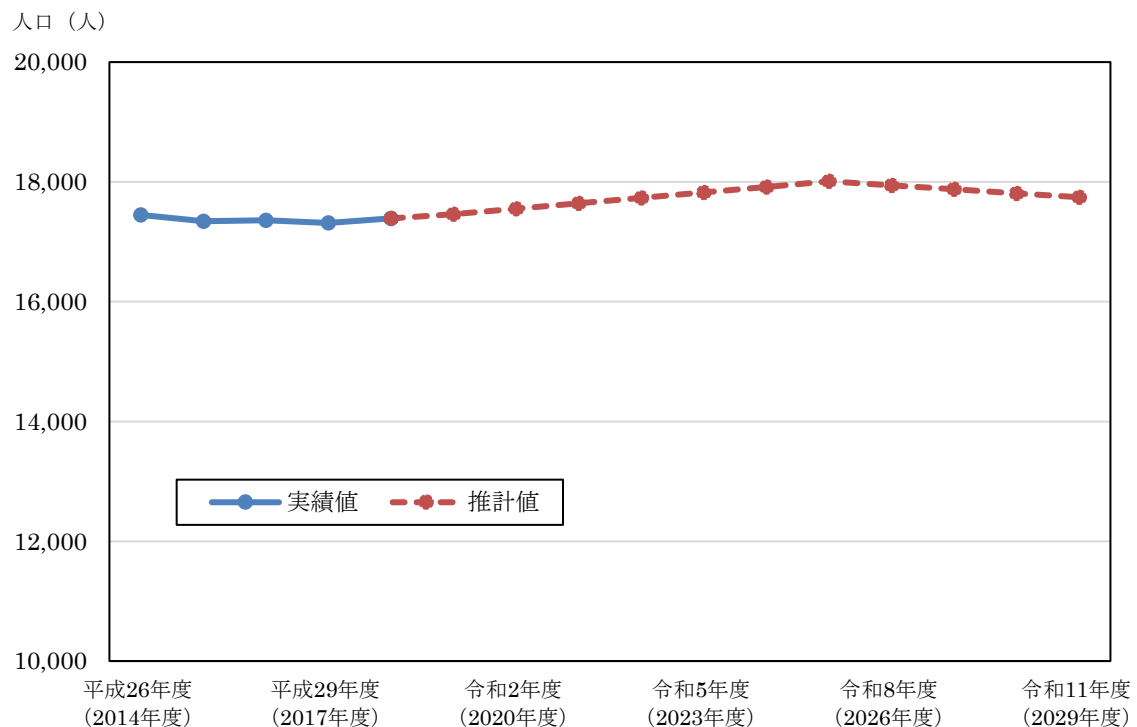


図1 将来人口推計

2) 将来収集世帯数

将来収集世帯数の推計を表 2 及び図 2 に示します。

将来収集世帯数の推計に際しては、平成 30（2018）年度の世帯人口数で除して算出しており、令和 8（2026）年度以降は令和 6（2024）年度から令和 7（2025）年度の伸び率で算出しています。

表 2 将来世帯数推計

単位：世帯

	平成 30 年度 (2018 年度)	令和 元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)	令和 7 年度 (2025 年度)	令和 8 年度 (2026 年度)	令和 9 年度 (2027 年度)	令和 10 年度 (2028 年度)	令和 11 年度 (2029 年度)
実績	6,889	—										
推計	—	6,929	6,964	7,000	7,037	7,073	7,110	7,146	7,181	7,217	7,253	7,290

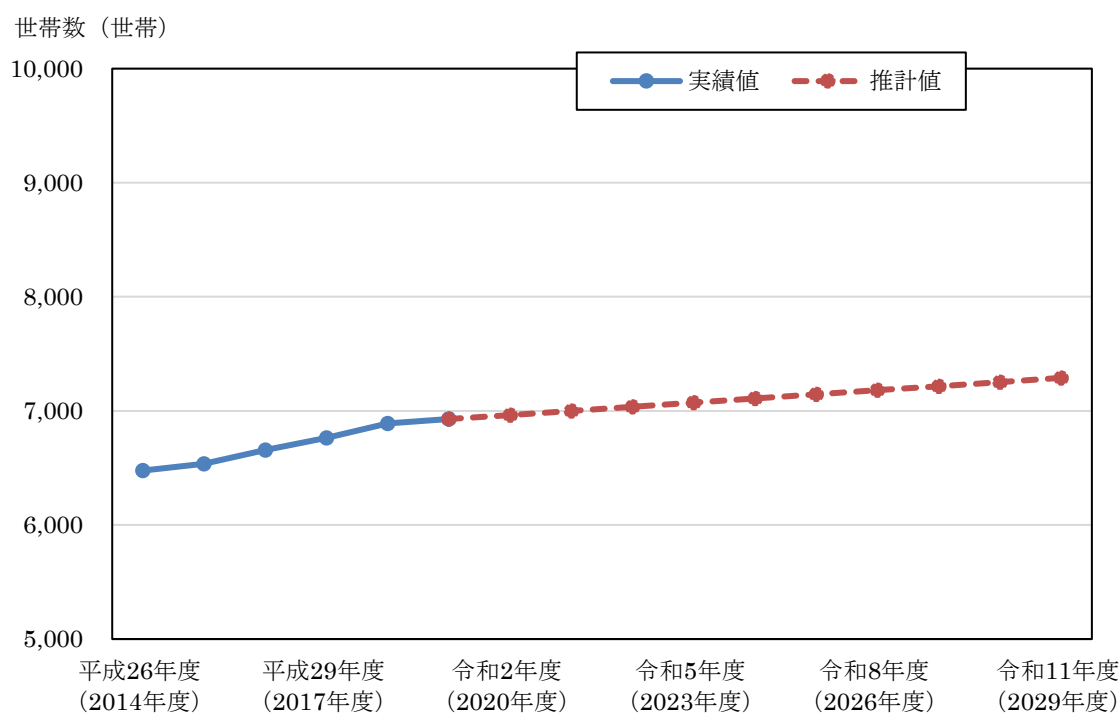


図 2 将来世帯数推計

3) 将来事業系ごみ排出事業所数

排出事業所数の推計を表3及び図3に示します。

排出事業所数は、平成30(2018)年4月からの事業系可燃ごみ収集袋の導入に伴い、259事業所となっています。令和元年度は262事業所になる見込みです。

このことから、本計画の排出事業所数の推計については、令和元(2019)年度の伸び率を基に推計した数値を用いることとしました。

表3 将来事業系ごみ排出事業所数推計

単位：事業所

	平成 30年度 (2018年度)	令和 元年度 (2019年度)	令和 2年度 (2020年度)	令和 3年度 (2021年度)	令和 4年度 (2022年度)	令和 5年度 (2023年度)	令和 6年度 (2024年度)	令和 7年度 (2025年度)	令和 8年度 (2026年度)	令和 9年度 (2027年度)	令和 10年度 (2028年度)	令和 11年度 (2029年度)
実績	259	—										
推計	—	262※	265	268	271	274	277	280	283	286	289	292

※令和元(2019)年12月時点の実績

排出事業所数
(事業所)

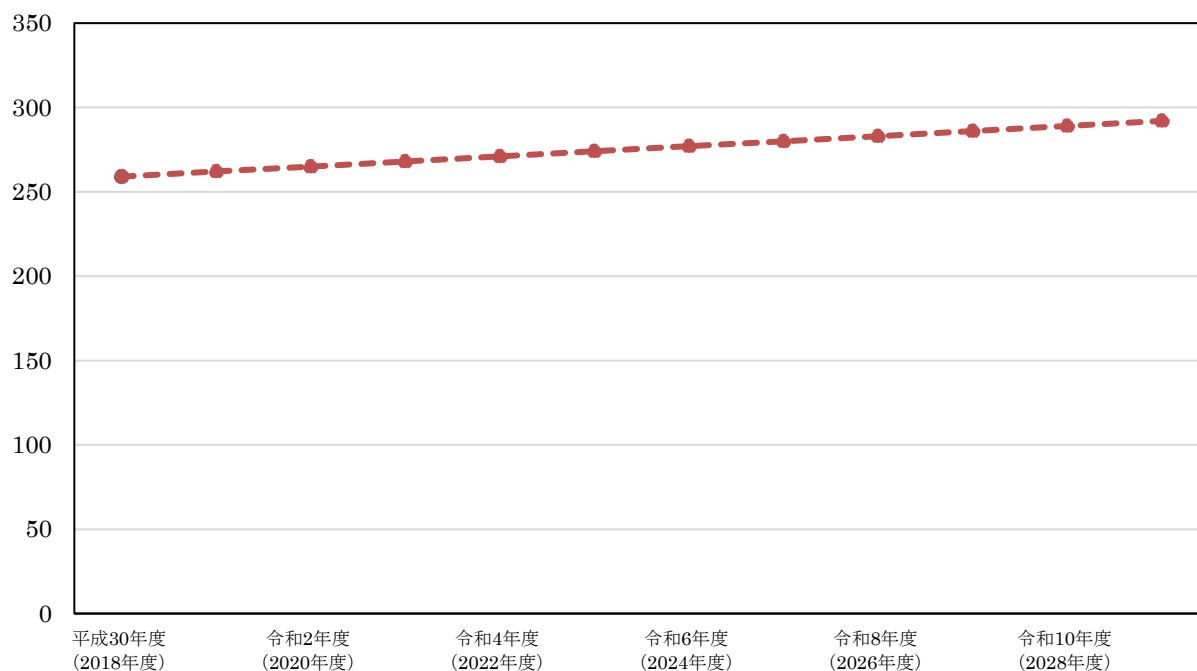


図3 将来排出事業所数推計

2. ごみ排出量の推計方法

1人1日あたりのごみ排出量の推計を表4及び図4に、ごみ総排出量を表5～表6及び図5に示しています。また、ごみ排出量の推計方法は、まず過去のごみ排出量から将来のごみ排出量を推計する単純予測を行いました。

単純予測については、1人1日あたりのごみ排出量を推計した後、将来の計画収集人口を乗じることにより算出しました。また、家庭系ごみと事業系ごみの区分けについては、平成30（2018）年の各排出割合から按分し、事業所数が増加することに伴い事業系ごみの割合が増える見込みで算出しました。1人1日あたりのごみ排出量の推計については、過去の実績をもとに人口増および事業所数増を見込み、推計式を用いて算出を行っています。

表4 1人1日あたりのごみ排出量の推計

単位：g/人・日

	平成 30年度 (2018年度)	令和 元年度 (2019年度)	令和 2年度 (2020年度)	令和 3年度 (2021年度)	令和 4年度 (2022年度)	令和 5年度 (2023年度)	令和 6年度 (2024年度)	令和 7年度 (2025年度)	令和 8年度 (2026年度)	令和 9年度 (2027年度)	令和 10年度 (2028年度)	令和 11年度 (2029年度)
実績	961.17	—										
推計	—	970.84	980.51	990.18	999.85	1009.52	1019.19	1028.86	1019.19	1009.52	999.85	990.18

1人1日あたりの排出量
(g/人・日)

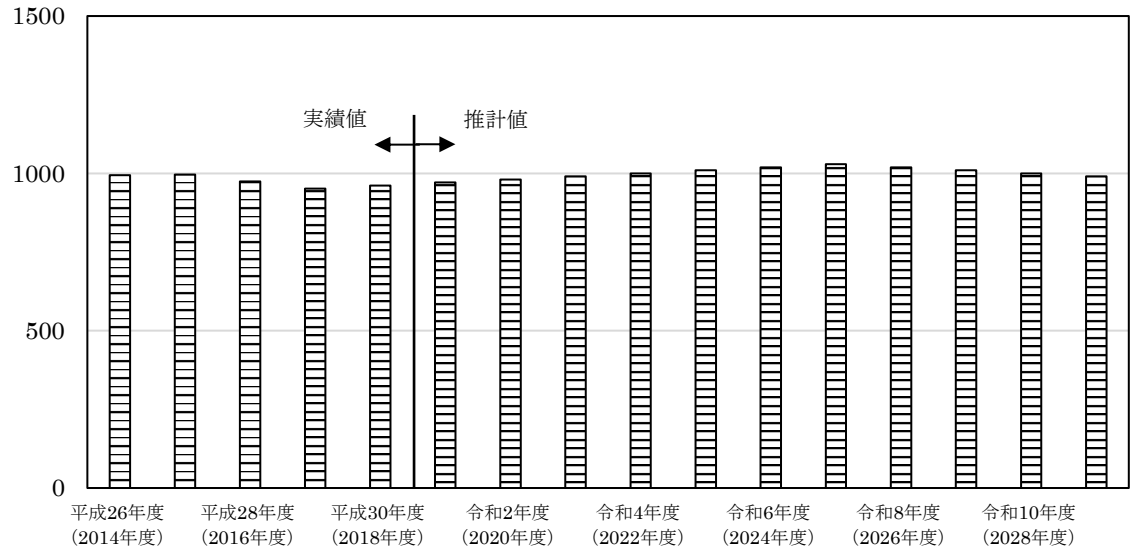


図4 1人1日あたりのごみ排出量の推計

表 5 ごみ総排出量推計

単位：t/年

	平成 30 年度 (2018 年度)	令和 元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)	令和 7 年度 (2025 年度)	令和 8 年度 (2026 年度)	令和 9 年度 (2027 年度)	令和 10 年度 (2028 年度)	令和 11 年度 (2028 年度)
家庭系	4,414.52	4,489.17	4,538.03	4,599.72	4,661.71	4,737.10	4,786.92	4,850.17	4,779.16	4,721.30	4,638.41	4,569.22
事業系	1,686.38	1,714.87	1,742.90	1,776.01	1,809.51	1,848.61	1,877.93	1,912.84	1,895.76	1,883.63	1,861.27	1,844.13
計	6,100.90	6,204.04	6,280.93	6,375.73	6,471.22	6,585.71	6,664.85	6,763.01	6,674.92	6,604.93	6,499.68	6,413.35
	実績	推計										

総搬出量 (t/年)

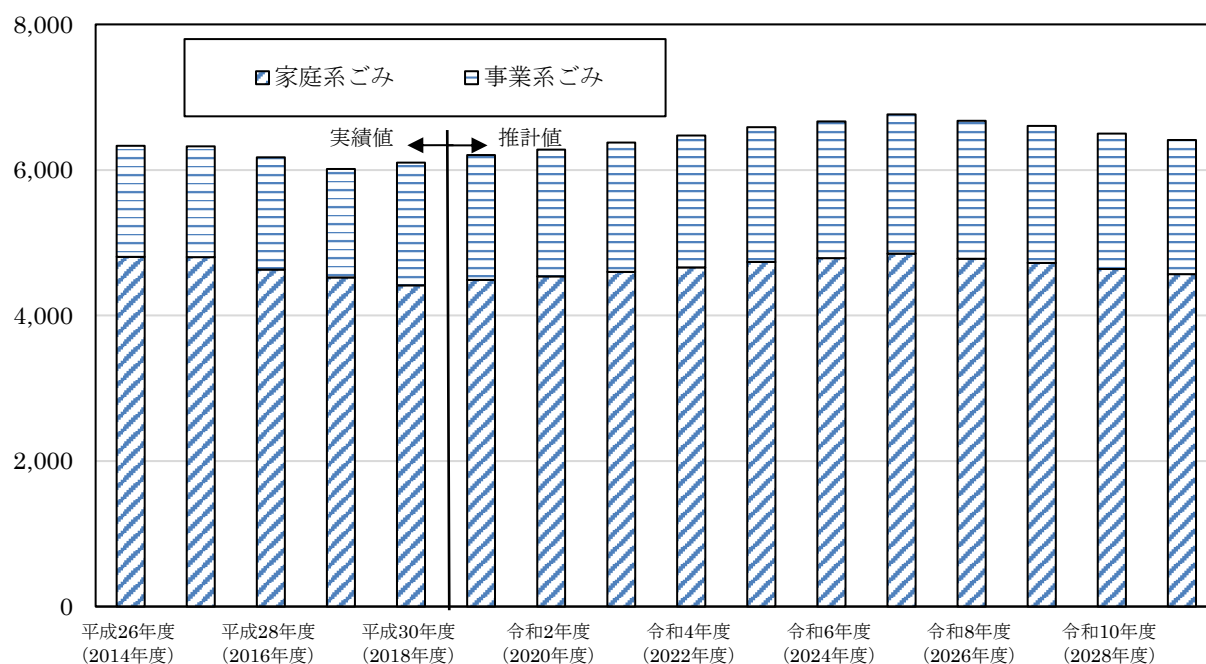


図 5 ごみ総排出量推計

表6 ごみ排出量（単純予測）

項目		単位	実績値						推計値											
			平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	
人口世帯数	計画収集人口	人	17,593	17,449	17,345	17,360	17,314	17,390	17,460	17,550	17,641	17,732	17,824	17,916	18,009	17,943	17,876	17,810	17,745	
	計画世帯数	世帯	6,452	6,477	6,536	6,656	6,763	6,889	6,929	6,964	7,000	7,037	7,073	7,110	7,146	7,181	7,217	7,253	7,290	
事業所数		社	95	94	97	92	120	259	262	265	268	271	274	277	280	283	286	289	292	
家庭系ごみ (a+b+c+d)		t/年 (g/人・日)	4,919.35 (766.08)	4,805.44 (754.52)	4,801.73 (756.38)	4,631.04 (730.86)	4,522.40 (715.61)	4,414.52 (695.49)	4,489.17 (702.49)	4,538.03 (708.43)	4,599.72 (714.36)	4,661.71 (720.27)	4,737.10 (726.15)	4,786.92 (732.02)	4,850.17 (737.86)	4,779.16 (729.73)	4,721.30 (721.62)	4,638.41 (713.53)	4,569.22 (705.46)	
家庭系ごみ(資源化物を除く) (a+c)		t/年 (g/人・日)	3,993.65 (621.92)	3,918.77 (615.30)	3,950.94 (622.36)	3,826.25 (603.85)	3,745.50 (592.68)	3,672.99 (578.66)	3,735.10 (584.49)	3,775.75 (589.43)	3,827.08 (594.36)	3,878.67 (599.28)	3,941.39 (604.18)	3,982.84 (609.06)	4,035.46 (613.92)	3,976.37 (607.15)	3,928.24 (600.40)	3,859.27 (593.67)	3,801.71 (586.96)	
事業系ごみ (e+f+g+h)	収集ごみ	t/年 (g/人・日)	4,663.90 (726.30)	4,554.01 (715.04)	4,529.18 (713.45)	4,359.57 (688.02)	4,260.34 (674.15)	4,114.80 (648.27)	4,184.38 (654.79)	4,229.93 (654.46)	4,287.43 (665.85)	4,345.20 (671.36)	4,415.48 (676.85)	4,461.92 (682.32)	4,520.87 (674.11)	4,454.68 (680.19)	4,400.74 (660.69)	4,323.49 (665.09)	4,258.99 (657.56)	
		収集ごみ(資源物以外) a	t/年 (g/人・日)	3,740.05 (582.43)	3,668.84 (576.06)	3,679.73 (579.64)	3,555.70 (561.15)	3,484.73 (551.42)	3,374.38 (531.62)	3,431.44 (536.97)	3,468.79 (541.51)	3,515.95 (546.04)	3,563.33 (550.56)	3,620.96 (555.06)	3,659.04 (559.54)	3,707.38 (564.01)	3,653.09 (557.79)	3,608.87 (551.59)	3,545.52 (545.41)	3,492.63 (539.24)
		燃えるごみ	t/年	3,571.00	3,502.81	3,510.36	3,390.83	3,323.83	3,198.11	3,252.19	3,287.59	3,332.29	3,377.19	3,431.81	3,467.90	3,513.71	3,462.26	3,420.35	3,360.31	3,310.18
		燃えないごみ	t/年	145.94	141.76	147.17	141.06	135.24	148.34	150.85	152.49	154.56	156.65	159.18	160.85	162.98	160.59	158.65	155.86	153.54
		粗大ごみ	t/年	23.11	24.27	22.20	23.81	25.66	27.93	28.40	28.71	29.10	29.49	29.97	30.29	30.69	30.24	29.87	29.35	28.91
	収集資源化物 b	t/年 (g/人・日)	923.85 (143.87)	885.17 (138.98)	849.45 (133.81)	803.87 (126.87)	775.61 (122.73)	740.42 (116.65)	752.94 (117.82)	761.14 (112.95)	771.48 (119.81)	781.87 (120.80)	794.52 (121.79)	802.88 (122.78)	813.49 (110.10)	801.59 (122.40)	791.87 (109.10)	777.97 (119.68)	766.36 (118.32)	
		空カン	t/年	51.28	49.24	45.25	45.19	43.14	42.84	43.56	44.04	44.64	45.24	45.97	46.45	47.07	46.38	45.82	45.01	44.34
		空ビン	t/年	135.99	129.42	132.09	130.11	122.15	120.07	122.10	123.43	125.11	126.79	128.84	130.20	131.92	129.99	128.41	126.16	124.28
		乾電池	t/年	3.92	4.23	4.21	4.04	4.18	4.35	4.42	4.47	4.53	4.59	4.67	4.72	4.78	4.71	4.65	4.57	4.50
		ペットボトル	t/年	29.89	31.87	28.11	29.08	28.56	30.60	31.12	31.46	31.88	32.31	32.84	33.18	33.62	33.13	32.73	32.15	31.67
		新聞	t/年	236.07	211.75	189.49	162.06	141.12	158.97	161.66	163.42	165.64	167.87	170.59	172.38	174.66	172.10	170.02	167.03	164.54
		雑誌類	t/年	335.48	324.37	306.57	287.03	282.59	245.57	249.72	252.44	255.87	259.32	263.51	266.29	269.80	265.85	262.63	258.02	254.18
		ダンボール	t/年	87.12	91.94	96.98	99.84	104.06	98.01	99.67	100.75	102.12	103.50	105.17	106.28	107.68	106.11	104.82	102.98	101.44
		古着	t/年	40.48	39.40	43.72	42.93	45.80	37.00	37.63	38.04	38.55	39.07	39.70	40.12	40.65	40.06	39.57	38.88	38.30
		発泡スチロールトレイ	t/年	1.06	0.55	1.02	0.62	0.50	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.75	0.74	0.72
		紙パック	t/年	0.86	0.85	0.56	0.90	1.24	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.75	0.74	0.72
天ぷら油		t/年	1.70	1.55	1.45	2.07	2.27	1.60	1.63	1.64	1.67	1.69	1.72	1.73	1.76	1.73	1.71	1.68	1.66	
	小型家電	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
直接搬入ごみ	t/年 (g/人・日)	255.45 (39.78)	251.43 (39.48)	272.55 (42.93)	271.47 (42.84)	262.06 (41.47)	299.72 (47.22)	304.79 (47.70)	308.10 (48.10)	312.29 (48.50)	316.51 (48.90)	321.62 (49.30)	325.00 (49.70)	329.30 (50.10)	324.48 (49.54)	320.56 (48.99)	314.92 (48.44)	310.23 (47.90)		
	直接搬入ごみ(資源物以外) c	t/年 (g/人・日)	253.60 (39.49)	249.93 (39.24)	271.21 (42.72)	270.55 (42.70)	260.77 (41.26)	298.61 (47.04)	303.66 (47.52)	306.96 (47.92)	311.13 (48.32)	315.34 (48.72)	320.43 (49.12)	323.80 (49.52)	328.08 (49.91)	323.28 (49.36)	319.37 (48.81)	313.75 (48.26)	309.08 (47.72)	
		燃えるごみ	t/年	47.98	47.29	46.36	49.30	46.66	60.13	61.15	61.81	62.65	63.50	64.52	65.20	66.06	65.10	64.31	63.18	62.24
		燃えないごみ	t/年	3.79	6.08	6.72	4.61	5.59	6.55	6.66	6.73	6.82	6.92	7.03	7.10	7.20	7.09	7.01	6.88	6.78
		粗大ごみ	t/年	201.83	196.56	218.13	216.64	208.52	231.93	235.85	238.42	241.66	244.92	248.88	251.50	254.82	251.09	248.05	243.69	240.06
	直接搬入資源化物 d	t/年 (g/人・日)	1.85 (0.29)	1.50 (0.24)	1.34 (0.21)	0.92 (0.15)	1.29 (0.20)	1.11 (0.17)	1.13 (0.18)	1.14 (0.18)	1.16 (0.18)	1.17 (0.18)	1.19 (0.18)	1.20 (0.18)	1.22 (0.19)	1.20 (0.18)	1.19 (0.18)	1.17 (0.18)	1.15 (0.18)	
空カン		t/年	0.00	0.15	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
空ビン		t/年	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
蛍光灯		t/年	1.74	1.35	1.34	0.92	1.24	1.11	1.13	1.14	1.16	1.17	1.19	1.20	1.22	1.20	1.19	1.17	1.15	
事業系ごみ (e+f+g+h)		t/年 (g/人・日) (kg/社・日)	1,447.71 (225.45) (41.75)	1,526.31 (239.65) (44.49)	1,522.52 (239.83) (42.89)	1,545.63 (243.93) (46.03)	1,490.75 (235.89) (34.04)	1,686.38 (265.68) (17.84)	1,714.87 (268.35) (17.88)	1,742.90 (272.08) (18.02)	1,776.01 (275.82) (18.16)	1,809.51 (279.58) (18.29)	1,848.61 (283.37) (18.43)	1,877.93 (287.17) (18.57)	1,912.84 (291.00) (					

3. 資源化量の推計方法

各資源化量の推計について、表 7～表 8 及び図 6 に示します。

資源化量は、総排出量に対する総資源化量の割合を算出し、その割合を総排出量の推計値に乗じて算出します。

各資源化量（溶融資源化量（組合処理）、中間処理資源化量（組合処理）、直接資源化量（組合処理）、直接資源化量（町独自））の推計は、総資源化量に対する平成 30 年度の各割合から按分することで算出しています。

表 7 資源化量推計

単位：t/年

	平成 30 年度 (2018 年度)	令和 元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)	令和 3 年度 (2021 年度)	令和 4 年度 (2022 年度)	令和 5 年度 (2023 年度)	令和 6 年度 (2024 年度)	令和 7 年度 (2025 年度)	令和 8 年度 (2026 年度)	令和 9 年度 (2027 年度)	令和 10 年度 (2028 年度)	令和 11 年度 (2029 年度)
溶融 資源化量 (組合処理)	708.56	719.40	728.32	739.31	750.38	763.66	772.84	784.22	774.00	765.89	753.68	743.67
中間処理 資源化量 (組合処理)	201.01	205.40	208.72	212.66	216.64	221.28	224.75	228.89	226.80	225.31	222.60	220.52
直接 資源化量 (組合処理)	27.05	27.64	28.09	28.62	29.15	29.78	30.24	30.80	30.52	30.32	29.96	29.67
直接 資源化量 (町独自)	573.16	582.86	589.20	597.20	605.25	615.04	621.51	629.72	620.51	612.99	602.23	593.24
計 (総資源化量)	1,509.78	1,535.30	1,554.33	1,577.79	1,601.42	1,629.76	1,649.34	1,673.63	1,651.83	1,634.51	1,608.47	1,587.10
	実績	推計										

資源化量（t/年）

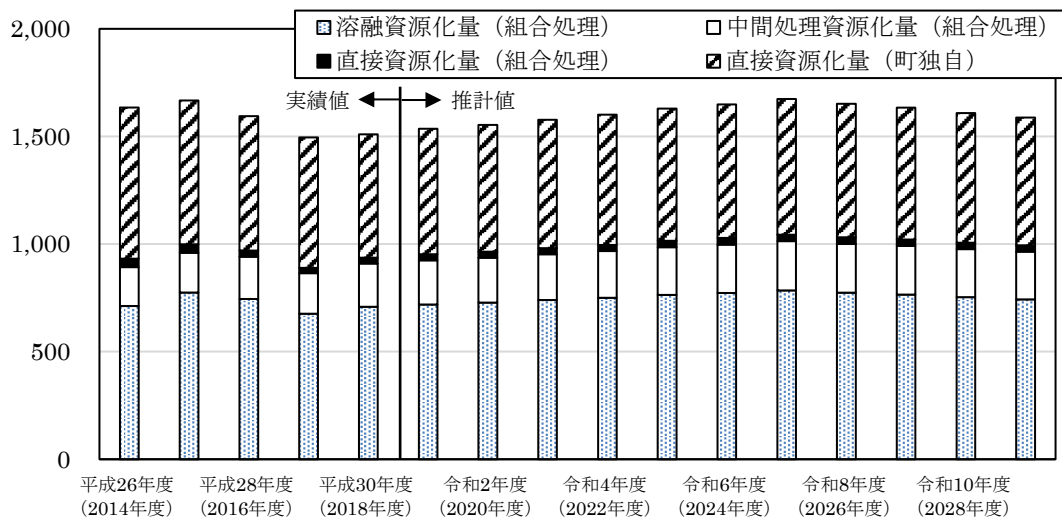


表 8 資源化量（単純予測）

項目		単位	実績値						推計値											
			平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	
人口世帯数	計画収集人口	人	17,593	17,449	17,345	17,360	17,314	17,390	17,460	17,550	17,641	17,732	17,824	17,916	18,009	17,943	17,876	17,810	17,745	
	計画世帯数	世帯	6,452	6,477	6,536	6,656	6,763	6,889	6,929	6,964	7,000	7,037	7,073	7,110	7,146	7,181	7,217	7,253	7,290	
年間総排出量		t/年	6,367.06	6,331.75	6,324.25	6,176.67	6,013.15	6,100.90	6,204.04	6,280.93	6,375.73	6,471.22	6,585.71	6,664.85	6,763.01	6,674.92	6,604.93	6,499.68	6,413.35	
溶融処理量		t/年	5,309.00	5,325.19	5,348.34	5,271.09	5,099.67	5,071.74	5,149.35	5,213.17	5,291.86	5,371.11	5,466.14	5,531.83	5,613.30	5,540.18	5,482.09	5,394.73	5,323.08	
総資源化量 (年間総排出量に占める総資源化量の割合)		t/年 (%)	1,666.72 (26.18)	1,634.37 (25.81)	1,666.96 (26.36)	1,594.33 (25.81)	1,461.37 (24.30)	1,509.78 (24.75)	1,535.30 (24.75)	1,554.33 (24.75)	1,577.79 (24.75)	1,601.42 (24.75)	1,629.76 (24.75)	1,649.34 (24.75)	1,673.63 (24.75)	1,651.83 (24.75)	1,634.51 (24.75)	1,608.47 (24.75)	1,587.10 (24.75)	
組合処理		t/年	222.76	219.96	224.30	225.02	212.96	228.06	233.04	236.81	241.28	245.79	251.06	254.99	259.69	257.32	255.63	252.56	250.19	
	直接資源化量		t/年	39.61	39.19	39.63	28.77	24.58	27.05	27.64	28.09	28.62	29.15	29.78	30.24	30.80	30.52	30.32	29.96	29.67
		紙類	t/年	11.50	10.56	10.02	8.71	7.35	6.98	7.13	7.25	7.39	7.52	7.68	7.80	7.95	7.88	7.82	7.73	7.66
		布類	t/年	6.50	5.84	5.95	5.29	5.09	4.82	4.93	5.01	5.10	5.19	5.31	5.39	5.49	5.44	5.40	5.34	5.29
		巨木	t/年	7.15	5.87	2.27	1.62	2.05	1.62	1.66	1.68	1.71	1.75	1.78	1.81	1.84	1.83	1.82	1.79	1.78
		バッテリー	t/年	0.21	0.25	—	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		チップ	t/年	—	—	1.47	2.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		タイヤ	t/年	0.63	0.72	0.65	0.86	0.80	0.74	0.76	0.77	0.78	0.80	0.81	0.83	0.84	0.83	0.83	0.82	0.81
		乾電池	t/年	5.22	5.40	4.88	5.32	5.26	5.49	5.61	5.70	5.81	5.92	6.04	6.14	6.25	6.19	6.15	6.08	6.02
		蛍光管	t/年	1.08	1.34	1.31	1.27	0.86	0.61	0.62	0.63	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.69	0.68	0.68	0.67
		処理困難物	t/年	7.32	9.21	13.08	3.39	3.17	6.79	6.94	7.05	7.18	7.32	7.48	7.59	7.73	7.66	7.61	7.52	7.45
	中間処理資源化量		t/年	183.15	180.77	184.67	196.25	188.38	201.01	205.40	208.72	212.66	216.64	221.28	224.75	228.89	226.80	225.31	222.60	220.52
		鉄類	t/年	81.96	81.10	86.83	96.55	94.11	104.66	106.95	108.67	110.73	112.80	115.21	117.02	119.18	118.09	117.31	115.90	114.82
		アルミ類	t/年	19.09	20.57	22.20	22.48	24.02	25.18	25.73	26.15	26.64	27.14	27.72	28.15	28.67	28.41	28.22	27.88	27.62
		その他金属	t/年	3.97	6.56	7.69	8.91	8.94	10.86	11.10	11.28	11.49	11.70	11.96	12.14	12.37	12.25	12.17	12.03	11.91
		カレット	t/年	78.13	72.54	67.95	68.31	61.31	60.31	61.63	62.62	63.81	65.00	66.39	67.43	68.67	68.05	67.60	66.79	66.16
町独自処理		t/年	732.66	702.28	667.90	624.53	606.14	573.16	582.86	589.20	597.20	605.25	615.04	621.51	629.72	620.51	612.99	602.23	593.24	
	直接資源化量		t/年	732.66	702.28	667.90	624.53	606.14	573.16	582.86	589.20	597.20	605.25	615.04	621.51	629.72	620.51	612.99	602.23	593.24
		ペットボトル	t/年	29.89	31.87	28.11	29.08	28.56	30.60	31.12	31.46	31.88	32.31	32.84	33.18	33.62	33.13	32.73	32.15	31.67
		新聞	t/年	236.07	211.75	189.49	162.06	141.12	158.97	161.66	163.42	165.64	167.87	170.59	172.38	174.66	172.10	170.02	167.03	164.54
		雑誌類	t/年	335.48	324.37	306.57	287.03	282.59	245.57	249.72	252.44	255.87	259.32	263.51	266.29	269.80	265.85	262.63	258.02	254.18
		ダンボール	t/年	87.12	91.94	96.98	99.84	104.06	98.01	99.67	100.75	102.12	103.50	105.17	106.28	107.68	106.11	104.82	102.98	101.44
		古着	t/年	40.48	39.40	43.72	42.93	45.80	37.00	37.63	38.04	38.55	39.07	39.70	40.12	40.65	40.06	39.57	38.88	38.30
		発泡スチロールトレイ	t/年	1.06	0.55	1.02	0.62	0.50	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.75	0.74	0.72
		紙パック	t/年	0.86	0.85	0.56	0.90	1.24	0.70	0.71	0.72	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.75	0.74	0.72
		天ぷら油	t/年	1.70	1.55	1.45	2.07	2.27	1.60	1.63	1.64	1.67	1.69	1.72	1.73	1.76	1.73	1.71	1.68	1.66
		小型家電	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
溶融資源化量 (年間総排出量に占める溶融資源化物量)		t/年 (%)	711.30 (11.17)	712.13 (11.25)	774.76 (12.25)	744.78 (12.06)	642.27 (10.68)	708.56 (11.61)	719.40 (11.60)	728.32 (11.60)	739.31 (11.60)	750.38 (11.60)	763.66 (11.60)	772.84 (11.60)	784.22 (11.60)	774.00 (11.60)	765.89 (11.60)	753.68 (11.60)	743.67 (11.60)	
	スラグ	t/年	554.53	554.85	614.02	584.84	476.20	544.02	552.34	559.19	567.63	576.13	586.32	593.37	602.11	594.26	588.04	578.66	570.98	
	メタル	t/年	44.71	43.39	46.56	48.84	47.20	52.31	53.11	53.77	54.58	55.40	56.38	57.06	57.90	57.14	56.54	55.64	54.90	
	飛灰	t/年	112.06	113.89	114.18	111.10	118.87	112.23	113.95	115.36	117.10	118.85	120.96	122.41	124.21	122.60	121.31	119.38	117.79	

項目		単位	実績値						予測値										
			平成25年度 （2013年度）	平成26年度 （2014年度）	平成27年度 （2015年度）	平成28年度 （2016年度）	平成29年度 （2017年度）	平成30年度 （2018年度）	令和元年度 （2019年度）	令和2年度 （2020年度）	令和3年度 （2021年度）	令和4年度 （2022年度）	令和5年度 （2023年度）	令和6年度 （2024年度）	令和7年度 （2025年度）	令和8年度 （2026年度）	令和9年度 （2027年度）	令和10年度 （2028年度）	令和11年度 （2029年度）
家庭系資源化量	ごみ排出量	t/年	4,919.35	4,805.44	4,801.73	4,631.04	4,522.40	4,414.52	4,489.17	4,538.03	4,599.72	4,661.71	4,737.10	4,786.92	4,850.17	4,779.16	4,721.30	4,638.41	4,569.22
	溶融資源化量を含まない	%	18.39	18.09	17.46	17.13	16.94	16.72	16.74	16.75	16.77	16.78	16.80	16.81	16.82	16.84	16.85	16.87	16.88
		t/年	904.77	869.22	838.20	793.24	766.30	738.18	751.48	760.30	771.27	782.31	795.63	804.65	815.96	804.75	795.72	782.47	771.49
	溶融資源化量を含む	%	29.56	29.34	29.71	29.19	28.19	28.34	28.34	28.35	28.36	28.38	28.39	28.41	28.42	28.43	28.45	28.46	28.48
		t/年	1454.34	1409.69	1426.44	1351.65	1249.34	1250.88	1272.03	1286.52	1304.64	1322.87	1344.93	1359.73	1378.37	1358.92	1343.19	1320.32	1301.32
総資源化量	溶融資源化量を含む	%	26.18	25.81	26.36	25.81	24.30	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75	24.75
		t/年	1666.72	1634.37	1666.96	1594.33	1461.37	1509.78	1535.30	1554.33	1577.79	1601.42	1629.76	1649.34	1673.63	1651.83	1634.51	1608.47	1587.10

○総資源化量は、家庭系と事業系に分かれていません。家庭系資源化量は、それぞれのごみの排出割合に応じて案分し算出しました。

第2節 前回計画の数値目標との比較

1. 前回計画の数値目標

前回計画で掲げられていた目標数値は、以下のとおりです。

【ごみ排出量の抑制目標値】

家庭系ごみ	平成 24 年度の 1 人 1 日あたりの排出量（789.77g/人・日）に対する削減目標 平成 30 年度目標： 5%削減（750.23g/人・日） 令和 5 年度目標： 10%削減（710.79g/人・日）
事業系ごみ	平成 24 年度の 1 社 1 日あたりの排出量（40.46kg/社・日）に対する削減目標 平成 30 年度目標： 5%削減（38.44kg/社・日） 令和 5 年度目標： 10%削減（36.42kg/社・日）

※目標値は平成 24 年度の排出量に対する値

【資源化の目標値】

総資源物		
溶融資源物を含む資源化率 平成 30 年度目標： 27.5% 令和 5 年度目標： 30.0%		
家庭系資源物		
溶融資源物を含まない資源化率	溶融資源物を含む資源化率	
平成 30 年度目標： 22.5%	平成 30 年度目標： 32.5%	
令和 5 年度目標： 25.0%	令和 5 年度目標： 35.0%	

【最終処分目標値】

原則として埋立処分は行いません。

2. 前回計画の数値目標と成果

ごみ排出量の前回計画の目標数値と実績値の比較を行いました。

1) ごみ排出量

ごみ排出量に関する目標値と実績値の比較を表 9 に示しています。

前回計画の中間目標年次である平成 30（2018）年度は、平成 24（2012）年度比から家庭系ごみの排出量 5.0%削減（1 人 1 日あたりの排出量 750.23g/人・日）、事業系ごみの排出量 5.0%削減（1 社 1 日あたりの排出量 38.44kg/社・日）を掲げていました。

家庭系ごみについては、平成 30（2018）年度の実績において、削減率 11.94%（695.49g/人・日）で目標を達成しました。事業系ごみについては、平成 30（2018）年 4 月に事業系可燃ごみ収集袋を導入したことにより、平成 30 年度の排出事業所数が明確化され平成 29（2017）年度と比べて倍増したことから、平成 29（2017）年度の実績と比較しました。削減率は 15.87%（34.04kg/社・日）で目標を達成しました。

表 9 前回計画の数値目標（排出抑制）との比較

項目	単位	実績	目標値	実績
		平成 24 年度 (2012 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	
家庭系ごみ	g/人・日※ ¹	789.77	750.23	695.49
削減率（平成 24 年度比）	削減率（%）	—	5.0	11.94 (目標達成)

項目	単位	実績	目標値	実績
		平成 24 年度 (2012 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)
事業系ごみ	kg/社・日※ ²	40.46	38.44	34.04
削減率（平成 24 年度比）	削減率（%）	—	5.0	15.87 (目標達成)

※1 1 人 1 日あたりのごみ総排出量

※2 1 社 1 日あたりのごみ総排出量

2) 資源化量

資源化量に関する目標値と平成 30（2018）年度の実績値の比較を、表 10 に示しています。

前回計画の中で、平成 30（2018）年度における目標値として、総資源化量の割合を 27.5%、家庭系資源化量の割合を 32.5%、家庭系資源化量のうち溶融資源化量を除いた直接・中間処理資源化量の割合を 22.5%と設定していました。

目標値と実績値との比較を行ったところ、総資源化量及び家庭系資源化量とも、目標値を達成することができませんでした。

表 10 前回計画の数値目標（資源化量）との比較

項目	単位	実績	目標値	実績
		平成 24 年度 (2012 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	
総資源化量	t/年	1,727.88	—	1,509.78
	%	26.4 (1,727.88／6,539.32)	27.5	24.7 (1,509.78／6,100.90)
	家庭系資源化量 (溶融資源物を含む)	t/年	—	1,250.88
		%	32.5	28.3 (1,250.88／4,414.52)
	直接・中間処理 資源化量 (溶融資源物を含 まない)	t/年	—	738.18
		%	22.5	16.7 (738.18／4,414.52)
	溶融資源化量	t/年	—	512.70

○総資源化量は、家庭系と事業系に分かれていません。家庭系資源化量については、それぞれのごみの排出割合に応じて案分し算出しました。

3) 最終処分目標

前回計画より本町から排出されたごみは、直接資源化またはクリーンヒル宝満にて中間処理され、すべてを資源化していることから、現時点においても最終処分はゼロであるため、目標達成しています。

第3節 市町村一般廃棄物処理システムの比較分析

1. 市町村一般廃棄物処理システム比較分析表について

自治体の廃棄物処理システムを客観的に評価するための手法として、環境省が公表している「市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針」において、表のような標準的な評価項目が示されています。

今回、これらの評価項目について、人口規模や産業構造が類似した市町村間で比較を行うことで、本町の廃棄物処理システムの評価を行いました。

なお、環境省では、市町村が比較分析表を作成することを支援するため、「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」を作成し、環境省ホームページ上で公開しており、本項においても、「市町村一般廃棄物処理システム評価支援ツール」を活用し、比較分析表を作成しています。

表 11 標準的な評価項目の算出方法

標準的な指標		算出式	単位
廃棄物の発生	人口一人一日当たりごみ総排出量	$\text{= ごみ総排出量} \div 365 (\text{or } 366) \div \text{計画収集人口} \times 10^3$	kg/人・日
廃棄物の再生利用	廃棄物からの資源回収率	$\text{= 資源化量} \div \text{ごみ総排出量}$	t/t
最終処分	廃棄物のうち最終処分される割合	$\text{= 最終処分量} \div \text{ごみ総排出量}$	t/t
費用対効果	人口一人当たり年間処理経費	$\text{= 処理及び維持管理費}^* \div \text{計画収集人口}$	円/人・年
	最終処分減量に要する費用	$\text{= (処理及び維持管理費} - \text{最終処分費} - \text{調査研究費)} \div (\text{ごみ総排出量} - \text{最終処分量})$	円/t

※処理及び維持管理費のうち、複数の市町村により構成される一部事務組合等の経費については、市町村分担金の比率で市町村ごとに按分している。また、経費には減価償却費及び経常収益は考慮されていない。

2. 市町村一般廃棄物処理システム比較分析結果

本町における一般廃棄物処理システムについて、類似市町村と比較した結果を以下に示します。レーダーチャートの数値は、類似市町村と比較した本町の取組について各評価項目を偏差値で示したもので、いずれも数値が高いほど、類似市町村に対し評価が良好であると言えます。偏差値の評価としては、偏差値 65 以上で「非常に良好」、55 以上 65 未満で「良好」、45 以上 55 未満で「ほぼ平均」、35 以上 45 未満で「取組がやや遅れている」、35 未満で「取組が遅れている」としました。

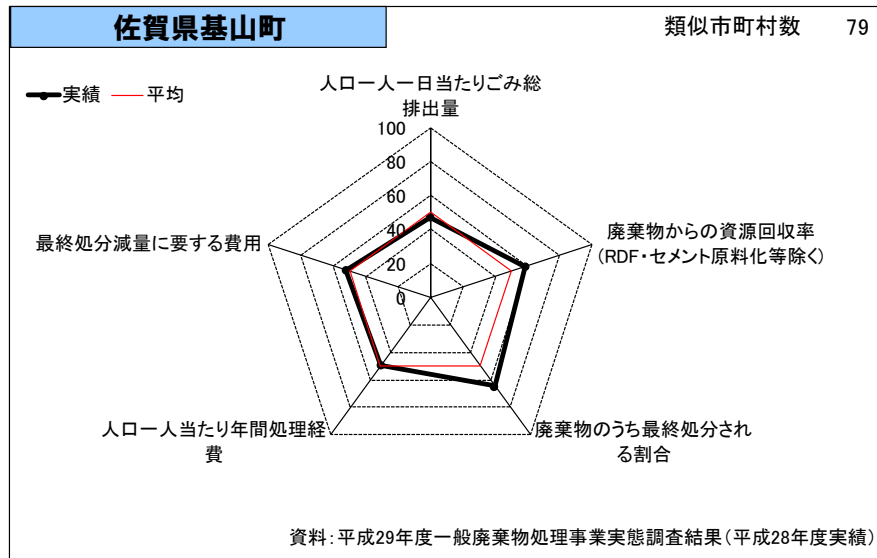
なお、本評価を行うに当たってのデータは、環境省が公表している「一般廃棄物処理実態調査」の結果に基づくものであり、本町を含め、最新版である平成 28 (2016) 年度実績により評価を行っています。

結果を見ると、本町の取組のうち、人口 1 人 1 日当たりごみ総排出量、処理経費（人口 1 人あたりの年間処理経費、最終処分減量に要する費用）は「ほぼ平均」（類似市町村と概ね同程度）、廃棄物からの資源回収率、廃棄物のうち最終処分される割合に関しては類似市町村より「良好」と判断されます。これは、本町から排出されるごみが全て資源化されていることに加え、最終処分が行われていないことが大きな要因となっています。

【比較概要】

人口	17,395 人			
産業	Ⅱ次・Ⅲ次人口比率	0.966	Ⅲ次人口比率	0.733
類型都市の概要	都市形態	町村		
	人口区分	Ⅳ	15,000 人以上～20,000 人未満	
	産業構造	2	Ⅱ次・Ⅲ次人口比 80%以上、Ⅲ次人口比 55%以上	

【レーダーチャート（偏差値）】



標準的な指標	人口一人一日当たりごみ総排出量 (kg/人・日)	廃棄物からの資源回収率(RDF・セメント原料化等除く) (t/t)	廃棄物のうち最終処分される割合 (t/t)	人口一人当たり年間処理経費 (円/人・年)	最終処分減量に要する費用 (円/t)
平均	0.916	0.176	0.101	14,304	44,642
最大	1.482	0.43	0.388	34,121	99,629
最小	0.473	0.047	0	3,781	8,486
標準偏差	0.196	0.074	0.069	5,810	16,612
当該市町村実績	0.973	0.241	0	14,740	41,510
偏差値	47.1	58.8	64.6	49.2	51.9

第4節 ごみ処理状況の問題点抽出

1. ごみの排出量

ごみの排出量（1人1日あたりのごみ総排出量）は、類似都市と比較してほぼ同程度の水準となっています。しかし、排出元別にみると、家庭系ごみは減少傾向にあるものの、事業系ごみの排出量が近年増加傾向にあります。事業系ごみについては、平成30（2018）年度から可燃ごみ収集袋を導入する等、適正処理に向けて取り組みに着手したところですが、今後は、減量化も視野に入れた取組を強化し、より一層の排出量削減のための取組を行う必要があります。

2. 排出方法・収集・運搬

今後人口が増加傾向に転じることを見込んでいます。年齢別にみると、依然として高齢者の割合が高い傾向は続くと思われますが、将来的にマンション等の集合住宅や、子育て世代の増加等による収集世帯数の増加が見込まれることから、必要に応じて、ごみ集積所の再設定や収集・運搬ルートを検討していく必要があります。また、町外からの転入者も増加することから、町民に対して、引き続きごみの排出方法を広く周知していく必要があります。

3. リサイクル

リサイクル率は、組合による溶融処理後の資源化を行っていることから、類似市町村と比較して高い水準となっています。しかし、本町の資源化目標の1つである、溶融資源化量を除いた家庭系資源化量の割合をみると、平成30（2018）年度は目標値22.5%に対して16.7%となり、目標を達成することができませんでした。このため、ごみの減量化を推進していくとともに、分別ルールを徹底化、資源物収集ルールの整備等を行い、溶融資源化量を含まない資源化量を増加させる必要があります。

4. 最終処分

計画策定当初から、本町から排出されたごみは、直接資源化またはクリーンヒル宝満にて中間処理後、全てを資源化していることから、最終処分はゼロとなっています。今後も、組合及び組合構成市と連絡を密にし、最終処分ゼロを維持できるよう取り組んでいきます。